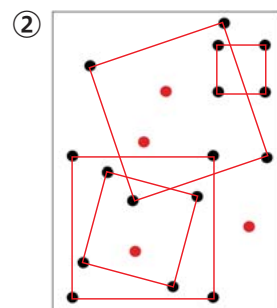
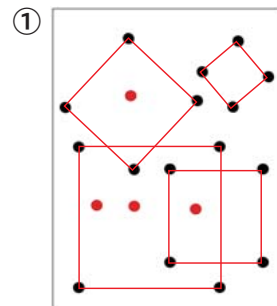


脳パズル

A.39

問題は27分にあります。



今回は、視覚処理力のアップが期待できる問題を出題しました。ものを見分ける力が低下すると、日常生活の中で「見間違い」が起こりやすくなります。



▲チケット購入はこちら

出演
スチャダラパー、IMALU
ほか

期日 10月11日(日)

時間 開場：午前9時

開演：午前11時

場所 ふるさと歴史の広場

入場料 7,980円

※中学生以下は無料(入場券を持つ同伴者が必要)

▲前回の様子



令和2年7月豪雨災害からの復興の歩みとともに生まれた野外音楽フェス「Rural Act」を、昨年に続き今年も開催します。

今回は令和8年熊本地震支援プロジェクトとして、チケットやチャリティーグッズなどの収益の一部を被災地へ寄付します。被災地支援につながるイベントにぜひ参加してください。

問合せ 一般社団法人らぞ LABO
(☎080-3556-2084)

人吉市地域おこし協力隊の活動の様子をお届けします。



～地域おこし協力隊通信～

子どもたちとの関わりで知る地域

坂元 棕介

市移住定住
サイト



私は人吉市の「わくわくサポーター」として、子どもたちの学びを支えるボランティアにも取り組んでいます。人吉の未来を担う子どもたちの学びを手助けしたいと考えたことが、活動を始めたきっかけです。

これまで、小学生の水生物調査やまち探検、遠足の見守り、持久走大会の交通整理などをサポートしてきました。また、小学生から私の普段の活動についてインタビューを受けたり、中学生への読み聞かせをしたりと、幅広い年代の子どもたちと関わる機会をいただきました。

一つ一つは小さなお手伝いですが、関わりを積み重ね、さらに地域のことを知ることができたと思います。これからも機会があれば、子どもたちの学びや成長を支える活動に参加していきたいです。



◀中学生への読み聞かせでは、私が中学生の時に聞いて記憶に残った詩を朗読しました



▶インタビュー形式で協力隊になった理由や人吉への思いを話しました

さかもと りょうすけ

令和5年12月着任

移住定住促進業務を担当



はい、こちら消費生活センターです

地震などの自然災害発生後は、住宅の修理や点検、貴金属の訪問購入など、自然災害に便乗した悪質商法によるトラブルがみられます。

事例

- 見知らぬ業者が家を訪問し、「後日、行政から補助金が出るので、自己負担なしで修理できる」「保険金を使える」などと勧誘し、「早く修理しないと大変なことになる」と不安をあおる。
- 行政機関の職員などと言って、義援金(寄付金)を集める。
- 「無料」「ボランティア」と言って家の片付けを行い、後から高額な代金を請求する。
- 「補助金申請の代行をしてあげる」と言って、金銭を要求する。

災害に便乗した
悪質商法に注意！



消費者庁 消費者ホットライン188
イメージキャラクター イヤヤン

アドバイス

- その場では契約せず、複数の事業者から見積もりを取ったり、周囲に相談したりして、慎重に契約しましょう。
- 「訪問者が帰ってくれない」「事業者の対応に不安を感じる」ときなどは、すぐに警察に連絡しましょう。
- さまざまな情報が出回りますが、公的機関に直接真偽を確認しましょう。



「困ったな」「不安だな」と思ったときは市消費生活センターや警察に相談してください。

消費者ホットライン ☎188
警察相談専用電話 ☎#9110

トラブルになったとき、困ったときにはご相談ください。

消費者ホットライン ☎188(局番なし)

市消費生活センター (☎22-2111 内線1060)



Let's お手話ベリ

Vol.17

モデル：永田尚美さん

手話の日

①手話



両手の人差し指を立て、指と指を向き合わせ、胸の前で回転させる

②日



右手の人差し指と親指を丸めて指先を左側に向ける

日常会話の中でよく使う手話を紹介します。毎年9月23日は手話に対する理解を深める日として制定された「手話の日」です。2つの手話を組み合わせて、Let's お手話ベリ！

※この連載では右利きの表現を紹介しています。左利きの人は、やりやすいように左右の手を入れ替えても構いません。

9月23日は「手話言語の国際デー」でもあり、国連や世界ろう連盟のロゴの色で「世界平和」を表す青色で公共の場所などをライトアップする活動が世界各地で行われ、市では、水の手橋を青色に点灯予定です。



監修：熊本県手話サークルわかぎ人吉・球磨グループ

問 市福祉課障がい者支援係 (☎22-2111 内線1244)

過去の連載は
こちら

